

## としょだより No.4

図書部

・・・低学年・・・

かん どくしょ あき  
本のおもしろさを感じてみよう 「読書の秋」

朝夕のひんやりとした空気に、秋の深まりが感じられる時期になりましたね。

芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・さまざまな秋がありますが、ぜひ、「読書の秋」してみませんか。

まるやまだいしおうがっこう どくしょしゃうかん  
丸山台小学校の読書週間（11月9日～11月13日）としょいいんかい どくしょしゅうかん  
図書委員会の読書週間のイベントは

11月10日(火)～11月30日(月)

学校図書館には、7500冊あまりの本があります。まだまだ、あなたの知らない本がたくさんあると思いますよ。いろいろな本にふれてほしいという願いから図書委員が読書週間にあわせて企画を考えました。ぜひ、この機会にいろいろな本を手にとって読んでみてくださいね。

## ○読書の木

図書館前の掲示板に読書の木を作りました。おすすめの本を紹介カードに書いて いっぱいにしましょう。紹介カードは図書館にあります。

## ○スタンプラリー

本を借りると1冊につき1つスタンプがもらえます。

本の紹介カードを書くと2つスタンプがもらえます。

スタンプが全部たまると、しおりをプレゼントします。

## ○2020ビンビンbingo

レベル1～4があります。ぜひ、図書館にきて問題をといてくださいね。カードは12月1日に集めます。低学年はレベル1、中学年はレベル2、高学年はレベル3からスタートします。次のレベルに進みたい人は図書館に取りに来てください。ぜひチャレンジしてくださいね。

## ○本クイズ

「この本の分類は何でしょう？」本のラベルに数字があること知っていますか？分類ごとに数字が0～9まであります。クイズは廊下の掲示板にありますので、ぜひ、この機会にいろいろな本に目をむけてみましょう。

★ 感染症拡大防止のため図書館利用の前後は手をあらいましょう！



## 読書の秋にぴったりの本

### 『もりのかくれんぼう』

末吉暁子作 林 明子絵 儀成社

こうえんであそんだ カえりみち けいこは ふしぎなもりに まよいこみます。どうぶつたちと カくれんぼうするけいこ。えのなかに どうぶつが カくれています。あなたは みつけられるかな?

### 『とらとはしがき』

パク・ジェヒョン再話・絵 おおたけ きよみ訳 光村教育図書

とらが うしをねらって ある家にしのびこみました。そこでは おかあさんが ないている子どもを あやしていました。「とらがくるよ」といつても なきやみません。ところが「ほしがき」と聞くと すぐに なきやみました。「ほしがき」って、そんなに おそろしいもの?とらは こわくなり にげだしますが…。韓國のむかしばなしです。

### 『ハンカチともだち』

なかがわちひろ作 アリス館

タンスのひきだしにあった はるちゃんの ハンカチ。はじめて見るハンカチには こびとの絵がついてました。「あれ、うごいた?」こびとは ハンカチの中で あくびしたり、あるきだしたり…。学校にいってもハンカチのことが きになってしまふ はるちゃん。さて、どうなるでしょう。

### ☆☆☆図書委員紹介の本☆☆☆

図書委員が毎日 秋をテーマに1冊ずつ本を紹介しました。ホワイドボードに紹介しているので ぜひ、手にとって よんでみてくださいね。

### 『14ひきのかぼちゃ』

いわむら かずお作童心社 Aさんおすすめ

この話は14ひきの家族が草ぬき、土をたがやして かぼちゃの畑 をつくる話です。そして できたかぼちゃで かぼちゃコロッケ、かぼちゃまんじゅう、ほかにもたくさん かぼちゃでできた料理をつくります。秋を感じられるのでぜひ、よんでみてください。

### 『どんぐりむらのほんやさん』

なかや みわ作・絵 学研 Sさんおすすめ

ほんやさんで くるんという おみせのひとが おはなしかいをしていると、きゅうに ていでんして まっくらになってしまいました。そのあと くるんは どうするでしょう? つづきは よんでみてくださいね。

### 『きのこ』

壇 沙萌 写真・文 ポプラ社 Mさんおすすめ

いろいろな きのこの ほうしが とんでいるようすが しゃしんで みられる本です。ぜひ、よんでみてください。

### 『どろぼうがっこう だいうんどうかい』

かこさとし作・絵 ポプラ社 Wさんおすすめ

丸小の運動会と、どろぼうがっこうの運動会は、どうちがうでしょう? ぜひ、どろぼうがっこうの運動会が どんなかんじか よんでみてください。



## としよだより No.4

図書部

・・・高学年・・・

## 本のおもしろさを感じてみよう「読書の秋」

朝夕のひんやりとした空気に、秋の深まりが感じられる時期になりましたね。芸術の秋、スポーツの秋、食欲の秋・・・さまざまな秋がありますが、ぜひ、「読書の秋」してみませんか。

## 丸山台小学校の読書週間（11月9日～11月13日）

## 図書委員会の読書週間のイベントは

11月10日(火)～11月30日(月)

学校図書館には、7500冊あまりの本があります。まだまだ、あなたの知らない本がたくさんあると思いますよ。いろいろな本にふれてほしいという願いから図書委員が読書週間にあわせて企画を考えました。ぜひ、この機会にいろいろな本を手にとって読んでみてくださいね。

## ○読書の木

図書館前の掲示板に読書の木を作りました。おすすめの本を紹介カードにかけて いっぱいにしましょう。紹介カードは図書館にあります。

## ○スタンプラリー

本を借りると1冊につき1つスタンプがもらえます。

本の紹介カードを書くと2つスタンプがもらえます。

スタンプが全部たまると、しおりをプレゼントします。

## ○2020ビンビンbingo

レベル1～4があります。ぜひ、図書館にきて問題をといてくださいね。カードは12月1日に集めます。低学年はレベル1、中学年はレベル2、高学年はレベル3からスタートします。次のレベルに進みたい人は図書館に取りに来てください。ぜひチャレンジしてくださいね。

## ○本クイズ

「この本の分類は何でしょう？」本のラベルに数字があること知ってますか？分類ごとに数字が0～9まであります。クイズは廊下の掲示板にありますので、ぜひ、この機会にいろいろな本に目をむけてみましょう。

## ★ 感染症拡大防止のため図書館利用の前後は手をあらいましょう！

図書館の中、廊下掲示板に5年生が国語で取り組んだ「同じ作者の本を読んでみよう」の紹介カードを展示しています。とても、素敵に紹介してくれています。ぜひ、読んでみてください。



## 読書の秋にぴったりの本

『魔法のたいこと金の針』 茂市久美子作 こみね ゆら絵 あかね書房

平井洋 蔽店といふ小さな仕立屋さんに、鬼の子どもがやってきます。たいこのやぶれたところを直してほしいといわれた平井さんは、特別な人だけが使える金の針を渡されます。ほかにもいろいろなお客様がやってきて…。茂市久美子さんの作品は「つるばら村のくるみさん」など、ほかにもたくさんありますよ。

『マチルダは小さな大天才』 ロアルド・ダール作 クエンティン・ブレイク絵 宮下 嶺夫訳 評論社

4歳で図書館の本を全部読んだ天才少女マチルダ。でも、まわりの大人たちは無理解、横暴で困っちゃう。そんな大人に頭脳で立ち向かうマチルダ大活躍の話。ロアルド・ダールの作品はほかに「へそまがり昔話」など、楽しい本がたくさんありますよ。

『十一月の扉』 高橋 方子作 リブリオ出版

父親の転勤で引っ越すことになった中学生の爽子は、冬休みまでという条件で十一月荘に下宿し、そこから学校に通うこと…。十一月荘に住んでいる人のふれあいが爽子を成長させていきます。高橋 方子さんの作品はほかに「わたしたちの帽子」「二レの木広場のモモ館」などあります。

『モモ』 ミヒヤエル・エンデ作 大島かおり訳 岩波書店

時間どろぼうの灰色の男たちに時間をとられていることに気がつかない人々。様子が変わってしまった人々をモモは救うことができるでしょうか?「時間ががない」と言っている人、読んでほしい1冊です。エンデの作品はほかに「はてしない物語」もあります。

『貸出禁止の本をすぐえ!』 アラン・グラツ作 ないとふみこ訳 ほるぶ出版

もし、あなたのお気に入りの本が、この本は小学生が読むのに問題ありと一人の大人の意見で貸出禁止になつたらどうする?エイミー・アンは貸出禁止の本を集めて小さな図書館を開きます。実際にある本の題名が出てくるので、この本を読んで気になった本を読んでいくのも楽しいですよ。

### ☆☆☆図書委員紹介の本☆☆☆

図書委員が毎日 秋をテーマに1冊ずつ本を紹介しました。ホワイドボードに紹介しているのでぜひ、手にとって よんでみてくださいね。

『ねこが見た話』 たかどの ほうこ作 瓜南 真子絵 福音館書店 Sさんおすすめ

のらねこが ある日 三人家族の日常を見てしまします。さて、三人家族におこったこととは…?この本はおもしろいので ぜひ、よんでみてください。

『秋の星座』 藤井 旭監修 金の星社 Tさんおすすめ

星座の見方、見つけ方がわかります。夜空にかがやく星ぼしを線で結んでいくと、星座、神話の中で活躍する人物や動物の姿が、うかびあがってきます。

『秋の名句と季語』 藤森徳秋ほか監修 国土社 Sさんおすすめ

秋にまつわる名句がたくさん入っています。句とその解説が さし絵と共にのっています。ぜひ、読んでみてください。

『錢天堂』 廣嶋玲子作 jya jya 絵 優成社 Oさんおすすめ

この話はいろいろな人におかみの紅子さんが お菓子を売る話です。そのお菓子によって、客は幸運になるのか、不運になるのか…。短い話がたくさんあって読みやすいです。ぜひ、読んでみてください。14巻まであります。

